

# 令和5年度 磐田市立磐田西小学校 学校評価書

重点		評価指標	割合	評価	考察・改善策
学び	<u>「主体的に考え、互いに学び合う子」</u> ○友達と一緒に学ぶことで、自分の考えを広げたり、深めたりする子の育成。 ○進んで先生や友達と交流したり、自分で調べたりして学習する子の育成。	①友達と一緒に学ぶことで、自分の考えを広げたり、深めたりしています。(児 90%)	86%	B	○自分の考えを持つことや、それらをもとに他者と対話することを大切にする授業づくりを進めることができた。また、一人一台端末を活用することで、自分で調べること、考えをまとめたり交流したりすることが容易になった。 ※学びの実感を得られるようにするためには、友達と対話をする楽しさや、考えを広げられた・深められたと子どもたちが実感できるような手立てを工夫していきたい。また、一人一台端末のより効果的な活用についても検討を進めたい。
		②進んで先生や友達と交流したり、自分で調べたりして学習しています。(児 90%)	84%	B	
心	<u>「主体的に人と関わり、互いに高め合う子」</u> ○いろいろな人と関わりながら楽しく生活する子の育成。 ○進んで、自分の良さや友達の良さを見つけることができる子の育成。	③いろいろな人と関わりながら、楽しく生活しています。(児 90%)	86%	B	○感染症対策による制限が緩和され交流活動が活発になったことで、つながりを実感できる場面を多く設定することができた。また、学校経営方針のもと「分かり合う」ことや「認め合う」ことを大切にしながら学級づくりや学年づくりを進められた。 ※一人一人を大切にしながら、互いの思いや多様な考えを聞き合い、認め合える学級づくりを目指すことで、子どもにとって温かい学級・居心地の良い学級づくりを目指したい。
		④進んで、自分の良さや友達の良さを見つけることができます。(児 90%)	87%	B	
基盤	<u>「信頼関係が築かれた教育活動」</u> ○子供たちが楽しく通うことができる安全・安心な学校づくり。 ○家庭や地域に開かれた、信頼される学校づくり。	⑤楽しく学校に通っています。(児 90%)	87%	B	○多くの子が楽しく学校に通うことができている反面、そうではないと感じている子も一定数いる。理由はさまざま考えられるが、一人一人を大切にし、寄り添うことで安心感を得られるようにしたい。 ○学校だよりやHP等で、保護者や地域に対して、学校の教育活動の方針や様子を伝える工夫をしてきた。情報の共有を進め、教育活動への理解や協力を得られるようにしたい。 ※一人一人を大切にした授業づくりや学級・学年経営のより一層の充実を図るとともに、保護者や地域への情報提供や来校機会の充実を図ってきたい。
		⑥学校は、保護者や地域と連携をして教育活動にあたっています。(保 90%)	92%	A	

## 学校関係者評価委員会から

## 学校関係者評価を受けてのまとめ

○学校評価の結果からも、先生方が子どもたちのために頑張ってくれていることがよく伝わってくる。これからも子どもたちにとって安全で安心な学校づくりを目指してほしい。

○一般的に学校に通えない子が増えているというが、西小では、困り感を持っている子どもに対しても一人ひとり丁寧に対応してくれていると聞いている。保護者が感謝していた。

○子どもたちの姿から、重点目標に向けて子どもたちがしっかりと育っていると感じられた。数値だけにこだわるのではなく、子どもたちの姿から教育活動の成果を図ってほしい。

○学校の教育活動に対して、御理解いただくとともに、教職員と児童が信頼関係を築きながら教育活動を進めていることを認めていただき、励みになった。

○学校だけでなく、家庭や地域が一緒になって子どもたちにとって安心で安全な学校づくりを進めていきたい。